

模擬講義 派遣講師紹介資料（東京薬科大学）

氏名	山本 法央
学科名	医療衛生薬学科
教室・研究室名 職位	分析化学教室 助教
タイトル	薬学における分析化学
サブタイトル	
講義内容	<p>分析化学は、化学や物理で学んだ知識を基にして、物質の検出や分離など、“はかる（測る，量る）“ことに関して探求する学問のひとつです。理学・工学・農学・医学・歯学・薬学などの多くの領域に関連して、広く社会で活用されています。特に、薬学領域においては、医薬品の品質評価、血液などの生体試料中に含まれている薬物濃度の測定、疾病の診断・検査など、様々な場面で用いられています。この講義では、薬学部で学ぶ分析化学（溶液中の化学平衡、化学物質の定性分析や定量分析、機器を用いる分析法、分離分析法、臨床現場で用いられる分析技術）の中から基礎的な内容について分かりやすく説明する予定です。『なぜ、はかることができるのか？』、『はかることで、どんなことが分かるのか？』皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。</p>
自身で持参する物 ※持参・該当するものに <input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> パソコン（OS： <input checked="" type="checkbox"/> Windows ・ <input type="checkbox"/> Mac ） →接続ケーブル（ <input type="checkbox"/> RGB ・ <input checked="" type="checkbox"/> HDMI ・ <input type="checkbox"/> どちらでも可） ※Macをお使いの場合は、ご自身で接続ケーブル（変換コネクタ）をお持ちください。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
会場で準備いただきたい備品等 ※必要なものに <input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター・スクリーン <input type="checkbox"/> その他必要な物※（ ） ※会場・物品によっては準備が難しいことがあります。
その他伝達事項	